

創造都市政策セミナー in 京都市

文化財の活用からみる創造都市



2017

8/25 FRI-8/26 SAT

▶創造都市政策セミナー

日時 8月25日(金) 13:00～16:45 開場12:30

会場 京都市国際交流会館イベントホール

京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1
地下鉄東西線「蹴上駅」から徒歩5分

定員 220名

▶視察① 日中韓芸術祭2017

日時 8月25日(金) 19:30～

会場 ロームシアター京都 サウスホール

京都市左京区岡崎最勝寺町13
京都市国際交流会館から徒歩約10分

▶視察② 東アジア文化都市サミット

日時 8月26日(土) 14:00～18:30

会場 国立京都国際会館

京都市左京区岩倉大鷲町422
地下鉄烏丸線「国際会館駅」から徒歩5分



主催：文化庁、創造都市ネットワーク日本
共催：京都市

問合せ：ccnj@plus-note.com

申し込み：下記URLよりお申し込みいただけます。

※要予約 入場無料

URL：http://j.mp/2u9MY7E



ccnj

『創造都市政策セミナー』プログラム 敬称略

会場：京都市国際交流会館 イベントホール 地下鉄東西線「蹴上駅」から徒歩5分

8/25 FRI
13:00~16:45
定員220名/参加無料

文化財の活用からみる創造都市

13:00~13:10		主催者挨拶 文化庁長官 宮田亮平 開催地挨拶 京都市長 門川大作
13:10~13:25	第1部	文化庁長官表彰式 文化芸術創造都市部門
13:30~14:45	第2部	基調講演1. 「文化財を活かした文化芸術創造都市づくり」 小西美術工芸社代表取締役社長 デービッド・アトキンソン 基調講演2. 「地域の持続性に資する歴史文化の活用へ」 文化庁地域文化創生本部研究官 村上裕道
14:55~15:45	第3部	パネルディスカッション「文化財の活用からみる創造都市」 【ファシリテーター】創造都市ネットワーク日本顧問 佐々木雅幸 【パネリスト】小西美術工芸社代表取締役社長 デービッド・アトキンソン 文化庁地域文化創生本部研究官 村上裕道 京都市文化市民局文化担当局長 北村信幸
15:50~16:30	第4部	文化庁長官表彰（文化芸術創造都市部門）被表彰4都市取組紹介 【発表都市】江差町(北海道)、足利市(栃木県)、豊岡市(兵庫県)、大分市(大分県)
16:30~16:45		総括 近藤文化・外交研究所代表 元文化庁長官 近藤誠一
17:00~18:30	『意見交換会』 会場：京都市国際交流会館 特別会議室 定員150名/参加費5,000円	

▶ 視察① 『日中韓芸術祭2017』 8/25 FRI
会場：ロームシアター京都 サウスホール (京都市国際交流会館から徒歩約10分)
19:30~ 参加無料
毎年、日中韓文化大臣会合の開催都市で実施している「日中韓芸術祭」が京都市で開催されます。日中韓を代表する芸能団の舞台公演をお楽しみください。

▶ 視察② 『東アジア文化都市サミット』 8/26 SAT
会場：国立京都国際会館 地下鉄烏丸線「国際会館駅」から徒歩5分
14:00~18:30 参加無料
これまでに東アジア文化都市を開催した日中韓の12都市、2018年開催候補都市の3都市にASEAN文化都市の4都市を加えた19都市の代表が京都に集まり、各都市における事業の取組の成果を共有し、今後の東アジア文化都市事業の発展方策を具体化する契機とするとともに、文化による都市間交流等について議論する「東アジア文化都市サミット」を開催します。セミナーの参加者は特別に傍聴が可能です。この機会に是非、御参加ください。

基調講演/パネリスト

デービッド・アトキンソン
株式会社小西美術工芸社 代表取締役社長/
京都国際観光大使/奈良県立大学客員教授
大手コンサルタント会社、証券会社を経て、ゴールドマン・サックス証券会社入社、同社取締役を経てパートナー（共同出資者）となるが、2007年退社。2009年小西美術工芸社入社、取締役、代表取締役会長兼社長を経て2014年に代表取締役社長に就任し現在に至る。2016年財界「経営者賞」受賞。著書に『新・観光立国論』、『新・所得倍増論』、『日本再生は、生産性向上しかない!』など多数。政府への提言を続ける一方、各地の観光振興のため奔走し、対外経済政策研究会委員、明日の日本を支える観光ビジョン構想会議委員、行政改革会議歳出改革ワーキンググループ構成員、迎賓館アドバイザー、二条城特別顧問などを務める。

基調講演/パネリスト

村上 裕道
文化庁地域文化創生本部研究官/
兵庫県教育委員会参与/高砂市名誉図書館長
文化財建造物保存技術協会、兵庫県教育委員会文化財課を経て、現職。重要文化財天鏡閣・旧日本郵船小樽支店など修復等、重要文化財の修理10件、基本設計70件、その他文化財等の計画・監理を600件以上行う。文化庁文化審議会企画調査会委員、兵庫県古民家&景観資源開発発掘調査調整会議委員など歴任。その他、地域の歴史的建造物を再発見し活用を図る、ヘリテージマネージャーの育成に取り組み、活動組織を立ち上げると共に、「歴史文化を活かした地域再生」を推進する。著作に、「Risk Management of Cultural Properties Based on the Experience of the Great Hanshin Earthquake」2011 ACCU、「播磨辞典上・下」2016（公財）姫路市文化国際交流財団など多数。

パネリスト

北村 信幸
京都市文化市民局文化担当局長
(元離宮二条城事務所長兼職)
1985年京都市役所入庁。交通政策、観光政策を経て、2011年から文化政策に従事。文化市民局文化財担当部長、文化芸術都市推進室長を歴任。2016年からは元離宮二条城事務所長を兼職。「二条城の価値を活かし未来を創造する会」からの提案を受け、文化財の保存と活用のバランスの最適化を模索中。

ファシリテーター

佐々木 雅幸
創造都市ネットワーク日本顧問/文化庁地域文化創生本部主任研究官/同志社大学特別客員教授
金沢大学経済学部教授、立命館大学政策科学部教授、大阪市立大学大学院創造都市研究科教授・同都市研究プラザ所長を経て、2014年より同志社大学特別客員教授を務める。2017年文化庁地域文化創生本部主任研究官就任。主著に、『創造都市の経済学』、『創造都市への挑戦』、編著に『創造農村』など。

敬称略・登壇順

2017 東アジア文化都市 京都

『アジア回廊 現代美術展』

元離宮二条城と京都芸術センターを会場に、蔡國強（ツァイ・グオチャン）、キムスージャをはじめ日中韓の現代美術作家25組が参加する大規模な現代美術の国際展を開催します。二条城会場では通常、非公開の二の丸御殿台所や東南隅櫓を含む、城内全域で現代美術との出会いをお楽しみいただけます。

期間：平成29年8月19日(土)～10月15日(日) 会場：元離宮二条城、京都芸術センター等

URL: <http://www.asiacorridor.org/>

表（写真）：二条城二の丸御殿唐門